

第 21 回 賀茂地域広域連携会議

令和元年 5 月 31 日（金）14 時～16 時
賀茂危機管理庁舎 1 階各班室

次 第

1 情報共有

賀茂地域の健康課題と健康施策

- (1) 賀茂地域健康寿命延伸等協議会の取組
賀茂医師会 会長 池田正見 資料 1
- (2) 市町データヘルス計画分析からみた賀茂地域の健康課題と健康施策
～データヘルスが住民と地域社会を変える～ 資料 2
講師：東京大学未来ビジョン研究センター 特任教授 古井祐司

2 協議事項

新規検討テーマの検討

- (1) 自治体戦略 2040 を受けた賀茂地域のすがたを踏まえた今後の取組 資料 3

前回提出テーマの検討

- (1) 汚水処理の広域化・共同化への対応 資料 4
- (2) 鳥獣被害に関する広域連携の対応 資料 5

3 報告事項

- (1) 教育委員会の共同設置専門部会 資料 6
- (2) 若者定住専門部会 資料 7
- (3) その他報告
 - ア 賀茂広域消費生活センターにおける相談等の状況 資料 8
 - イ 地域医療ネットワーク基盤整備事業 資料 9

4 その他

○出席者

所属・役職等	氏名
美しい伊豆創造センター事務局長	瀧口 浩一
静岡県経営管理部地域振興局地域振興課長代理	鈴木 一志
静岡県くらし・環境部環境局自然保護課鳥獣捕獲管理室長	藪崎 武彦
静岡県文化・観光部スポーツ局リハビリ・パラレル推進課長	鈴木 学
静岡県健康福祉部医療健康局技監	土屋 厚子
静岡県健康福祉部医療健康局地域医療課長	秋山 泉
静岡県経済産業部農業局地域農業課長	瀧 義明
静岡県交通基盤部都市局生活排水課長	大塚 義則
静岡県教育委員会事務局教育政策課長	中山 雄二
静岡県教育委員会事務局高校教育課学校づくり推進室長	花崎 武彦
静岡県教育委員会静岡東教育事務所地域支援課参事（賀茂地域教育振興センター駐在）	山梨 美恵子
静岡県賀茂地域局参事兼危機管理課長	水野 武
静岡県知事直轄組織知事戦略局知事戦略課参事（賀茂危機管理庁舎駐在）	片岡 達也
静岡県賀茂広域消費生活センター所長	野毛 勉
静岡県下田財務事務所長	山下 哲宏
静岡県賀茂健康福祉センター所長	山下 正芳
静岡県賀茂健康福祉センター医監兼賀茂保健所長	本間 善之
静岡県賀茂健康福祉センター福祉部長兼福祉課長	村野 剛彦
静岡県賀茂健康福祉センター医療健康部長兼地域医療課長	三井 照美
静岡県賀茂農林事務所長	伊藤 晃
静岡県賀茂農林事務所農山村整備部長	山本 高義
静岡県下田土木事務所長	森本 哲生
静岡県下田土木事務所次長兼企画検査課長	戸塚 博文

○事務局

所属・役職等	氏名
静岡県賀茂地域局長	山口 武史
静岡県賀茂地域局副局長兼賀茂危機管理監	松木 正一郎
静岡県賀茂地域局次長兼地域課長（幹事長）	柴 浩行
静岡県賀茂地域局地域課地域班長	飯田 雅之

第21回 賀茂地域広域連携会議 出席者名簿

令和元年5月31日（金）14時～16時
賀茂危機管理庁舎 1階各班室

○賀茂地域広域連携会議

所属・役職等	氏名	備考
静岡県副知事	土屋 優行	
下田市長	福井 祐輔	
東伊豆町長	太田 長八	
河津町長	岸 重宏	
南伊豆町長	岡部 克仁	
松崎町長	長嶋 精一	
西伊豆町長	星野 浄晋	
静岡県議会議員 《参与》	森 竹治郎	

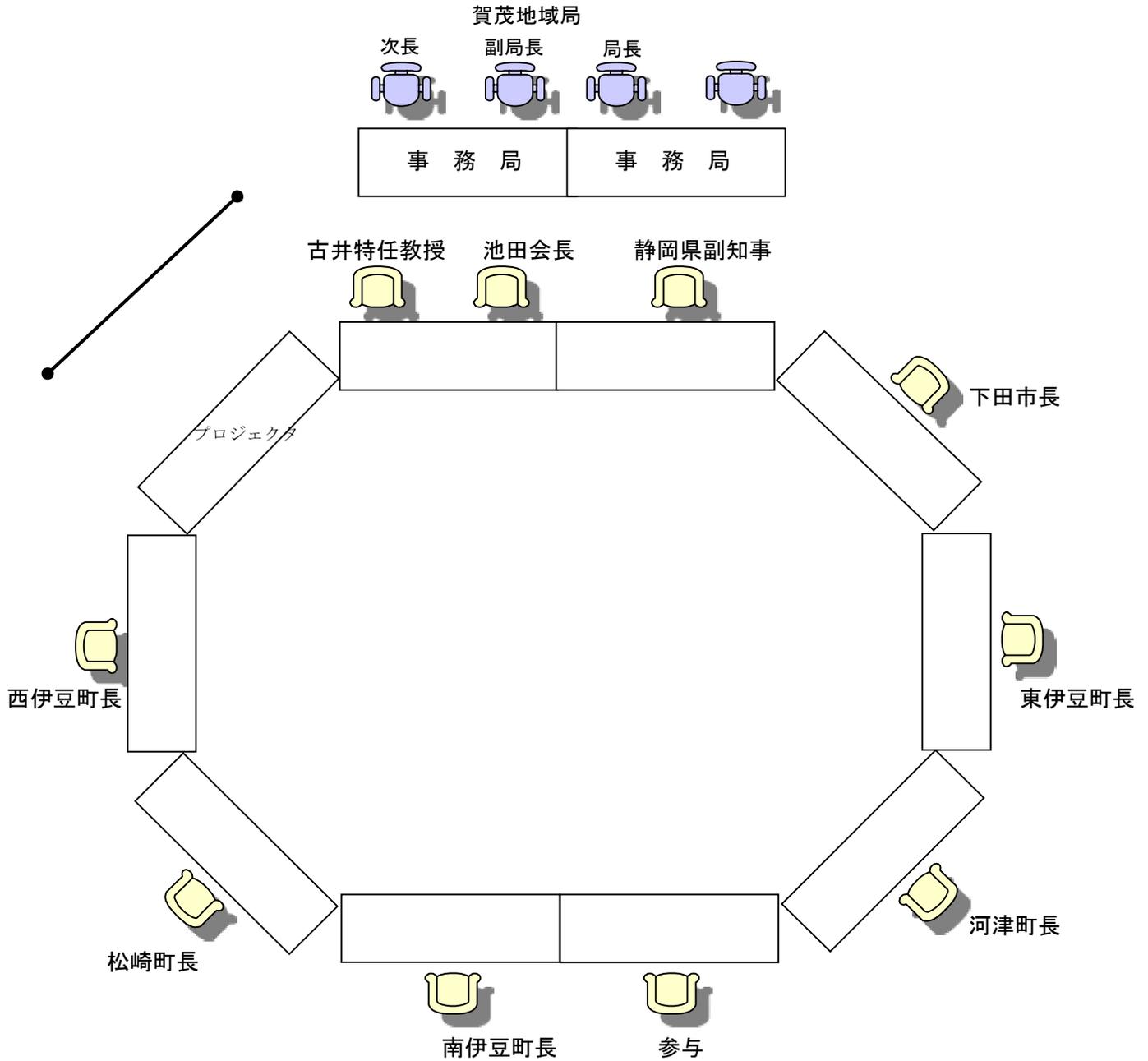
○出席者

所属・役職等	氏名
下田市統合政策課長（幹事）	平井 孝一
東伊豆町企画調整課長（幹事）	村木 善幸
河津町企画調整課長（幹事）	後藤 幹樹
南伊豆町企画課長（幹事）	菰田 一郎
松崎町企画観光課長（幹事）	高橋 良延
西伊豆町まちづくり課長（幹事）	大谷きよみ

（裏面あり）

第 21 回 賀茂地域広域連携会議 席次

令和元年 5 月 31 日（金）14 時～16 時
賀茂危機管理庁舎 1 階各班室



	教育振興七 山梨参事	高校教育 花崎室長	教育政策 中山課長	地域医療 秋山課長	賀茂健福 山下所長	賀茂健福 本間技監	幹 事
報道機関	賀茂農林 山本部長	賀茂農林 伊藤所長	生活排水 大塚課長	賀茂健福 村野部長	賀茂健福 三井部長	医療健康 土屋技監	幹 事
報道機関	賀茂農林	地域農業 瀧 課 長	自然保護 藪崎室長	消費生活 野毛所長	地域医療	賀茂健福	美伊豆 瀧口事務局長
報道機関	下田土木 戸塚次長	下田土木 森本所長	下田財務 山下所長	賀茂健福	賀茂健福	賀茂健福	オリパラ 鈴木課長
				賀茂健福	賀茂健福	賀茂健福	地域振興 鈴木課長代理
							知事戦略 片岡参事
							賀茂危機 水野参事
							地域振興

賀茂地域広域連携会議 テーマの検討状況

区分	テーマ (部会長)	開催時期及び 今後の予定	検討内容等
行政分野の連携	1	消費生活センターの共同設置 (県民生活課)	定期的に運営協議会を開催 ○「賀茂広域消費生活センター」を平成28年4月に設置
	2	教育委員会の共同設置 (教育総務課・義務教育課)	第12回 H29. 2. 6 第13回 5. 10 第14回 7. 31 第15回 11. 13 第16回 H30. 1. 31 第17回 5. 7 第18回 7. 23 第19回 9. 26 第20回 11. 29 第21回 H31. 2. 20 第22回 R1. 5. 20 ○「賀茂地域教育振興方針」を平成29年2月21日に策定 ○「賀茂地域教育振興センター」を平成29年4月に開所 (指導主事の共同設置) ○2/20 専門部会において、賀茂地域高校魅力化推進協議会 (全体会) のキックオフ (第1回) 会議として意見交換を実施し、今後の検討の方向性や、来年度は県教委 (県立高校の設置者) として高校教育課の関わりを強めて推進していくこと等について共通認識を図った。また、指導要録の電子化の取組状況、外国語指導助手 (ALT) の活用手法について情報共有等を行った。 ○5/20 専門部会において、平成30年度の取組の確認、今後の検討事項、高校の魅力化について協議を行った。
	3	税の徴収事務の共同処理 (税務課・市町行財政課)	第5回 H29. 8. 17 第6回 9. 29 第7回 10. 24 今後、定期的に運営委員会を開催 ○「賀茂地方税債権整理回収協議会」を平成28年4月に設置 ○平成30年度以降の共同徴収の継続決定 (平成29年12月15日基本協定締結)
	4	監査事務の共同化 (市町行財政課)	第2回 H28. 7. 7 第3回 10. 7 第4回 11. 25 ○「監査のあり方」を踏まえた、監査事務様式・マニュアル等の共有化 ○「賀茂地域監査事務連絡会議」の設置
	5	災害時における人的・技術的支援体制の構築 (土木防災課)	第2回 H28. 4. 25 ○『賀茂地域「ふじのくに災害復旧支援隊」派遣要領』を平成28年8月に施行 ○『静岡県「ふじのくに災害復旧支援隊」派遣要領』を平成29年4月に施行 (拡大)
	6	地籍調査の共同実施 (農地計画課)	第6回 H28. 5. 24 第7回 7. 4 第8回 8. 9 第9回 8. 25 第10回 9. 26 ○「賀茂地域における地籍調査の共同実施に関する基本協定」を平成28年10月19日に締結し、「賀茂地域地籍調査協議会」を設置 ○共同実施を平成29年4月から開始
	7	地域包括ケアシステムの構築・運用 (長寿政策課)	第19回 H29. 6. 2 第20回 6. 14 第21回 6. 29 第22回 8. 9 第23回 8. 17 第24回 9. 15 第25回 10. 16 第26回 11. 15 ○「賀茂地域における介護事業所指定・指導監督の共同実施に関する基本協定」を平成29年12月15日に締結し、「賀茂地域介護事業所指定・指導監督推進協議会」を設置 ○県、賀茂地域1市5町及び民間 (3師会 (医師会、歯科医師会、薬剤師会)) が一体となり、「賀茂地域における住民の健康寿命の延伸と生活の質の向上を目指す基本協定」を平成30年2月19日に締結し、「賀茂地域健康寿命延伸等協議会」を設置
	8	技術的・専門的知識を要する事務の共同処理 (技術職員の共同利用) (市町行財政課)	第1回 H28. 7. 7 第2回 10. 7 第3回 11. 25 ○『「技術的・専門的知識を有する職員」の共同利活用～「技術的・専門的知識を要する事務」の共同処理マニュアル～』策定
	9	公共施設の長寿命化、共同活用・管理 (水道事業) (市町行財政課・水利用課)	第5回 H29. 2. 2 第6回 8. 10 第7回 11. 6 第8回 H30. 1. 16 第9回 4. 17 第10回 7. 3 第11回～今後調整 ○市町が策定する「経営戦略・水道ビジョン」策定に係る共通仕様書を取りまとめ ○同策定のサポート

区分	テーマ (部会長)	開催時期及び 今後の予定	検討内容等
	10 伊豆半島クリーン作戦	第4回 H28. 6. 17 第5回 8. 26	○平成27年度に15ヵ所（7市6町）で清掃活動を実施（約1,500人参加） （平成28年度は美しい伊豆創造センターが自主事業化）
	11 伊豆半島食の祭典	第6回 11. 7 第7回 12. 27	○平成27年度に伊豆半島内の道の駅7箇所を含め、全10回、物産展を開催 （平成28年度は美しい伊豆創造センターが自主事業化）
	12 伊豆半島周遊ルート の開発	第8回 H29. 8. 3	○南伊豆・西伊豆地域公共交通活性化協議会と連携した観光周遊モデルルート の策定、オープンデータの公開等
	13 歴史的建造物の保存・活用 における共同の景観まちづくり		○観光周遊サイト（デカケルJP）及び賀茂地区歴史的建造物地域資源調査結果 の利活用
官民・民 民の連携	14 若者定住 (賀茂地域局)	第1回 H29. 6. 6 第2回 7. 7 第3回 8. 2 第4回 9. 7 第5回 10. 5 第6回 12. 1 第7回 H30. 3. 16 第8回 4. 16 第9回 6. 13 第10回 7. 11 第11回 10. 12 第12回 12. 25 第13回 H31. 1. 28 第14回 3. 13 第15回 4. 23 第16回 R1. 5. 16	○「賀茂の子づくり」の理念を具現化した「高校生のKAMO マルシェ」「Wikipedia Town in 賀茂地域」「高校生が地域産業を学ぶインターンシップ」「賀茂地域で はたらくのりもの大集合！」を実施 ○移住相談受付窓口のワンストップ化を検討 ○相談初期受付時の対応機能の充実・強化 ○「賀茂地域1市5町の基本情報」のパンフレットを作成 ○転出入時任意アンケートの全市町導入（基本項目共通化） ○新成人に対する任意アンケートの全市町実施 ○1/28 専門部会において、移住相談受付窓口のワンストップ化についてこれま での議論のとりまとめと意見交換を実施した。 ○3/13 専門部会において、ワンストップ化する対象となる移住相談受付窓口の 業務について検討を行った。 ○4/23 専門部会において、昨年度までの議論を踏まえ、利便性の高い窓口のあ り方や「賀茂の子づくり」について現状の確認や今年度の方向性について検討 を行った。 ○5/16 専門部会において、「賀茂の子づくり」を中心に検討を行った。